

## 消耗品・オプション

### ICG センサ装着テープ



### ICG センサ



### 専用プリンタ



## 性能・仕様

### ICG クリアランスメータ RK-1000モデルA

- 表示 検査値表示 R15値:小数第1位まで  
K 値:小数第3位まで  
ICG クリアランスカーブ表示 0~15分  
表示方法 VFD表示
- 警報機能 装置異常警報、  
校正異常警報(警報音量調整可能)
- 安全規格 保護の形式:クラス I  
保護の程度:B形
- 使用医薬品 商品名:ジアグノグリーン®注射用25mg  
製造販売元:第一三共株式会社
- 外部出力 プリンタ出力:専用プリンタ接続用  
デジタル出力:RS-232C 規格に準拠
- 外部入力 フットスイッチコネクタ:  
専用フットスイッチ接続用
- 電源定格 AC100V±10% 50Hz/60Hz  
消費電力 30VA(最大値)
- 寸法・重量 幅220mm×高さ106mm×奥行330mm  
\*ゴム足・アース端子等突起物は除く  
重量 3.8kg
- 使用環境 温度範囲:10℃~40℃  
湿度範囲:30%RH~85%RH

### ICG センサ

- 発光部 発光ダイオード
- 受光部 シリコンフォトダイオード
- 寸法 センサヘッド:幅6mm×長さ90mm  
コード :約2.5m

### サーマルプリンタ GPS-13

- 印字方式 感熱シリアルドット方式
- 使用環境 温度範囲:0℃~40℃  
湿度範囲:30%RH~80%RH
- 寸法・重量 幅170mm×高さ66.5mm×奥行160mm  
重量 約580g
- 電源 入力:AC100V 50Hz/60Hz  
出力:DC7.0V 2.5A  
寸法:51.8mm×41.2mm×77.5mm  
質量:約166g

## 測定に関する注意事項

- 本装置が算出する肝機能検査値(K値とR15値)は、臨床試験成績で従来法の結果との間に良い相関が確認されていますが、ときに従来法と若干異なる値を示す事があります。このため、本装置の使用に当たっては従来法の検査結果、従来法に関する資料等を参考にして、本装置の特性を十分把握して使用してください。
- 患者の指尖部に著しい変形(爪の変形やバチ状指等)がある場合には本装置を適用できないことがあります。
- ICG検査は従来の採血法の取扱い(ジアグノグリーン®注射用25mgの添付文書に記載のもの)に従い、患者は絶食仰臥状態で行ってください。
- ICGの負荷量は体重1kg当たり0.5mgとしてください。
- ICGの静脈注射は30秒以内に完了してください。
- 校正終了後、測定完了までの期間にICGセンサが外れたり、すれたりした場合の肝機能検査値は診断に使用しないでください。
- 測定中はICGセンサを装着した指を握り締めたり、物に当てたりしてICGセンサを装着した指を圧迫しないでください。

### <診療報酬点数表>

D286 肝及び腎のクリアランステスト 150点

注1. 検査に当たって、尿管カテーテル法、膀胱尿道ファイバースコープ又は膀胱尿道鏡検査を行った場合は、区分番号D318に掲げる尿管カテーテル法、D317に掲げる膀胱尿道ファイバースコープ又はD317-2に掲げる膀胱尿道鏡検査の所定点数を併せて算定する。

注2. 検査に伴って行った注射、採血及び検体測定、の費用は、所定点数に含まれるものとする。

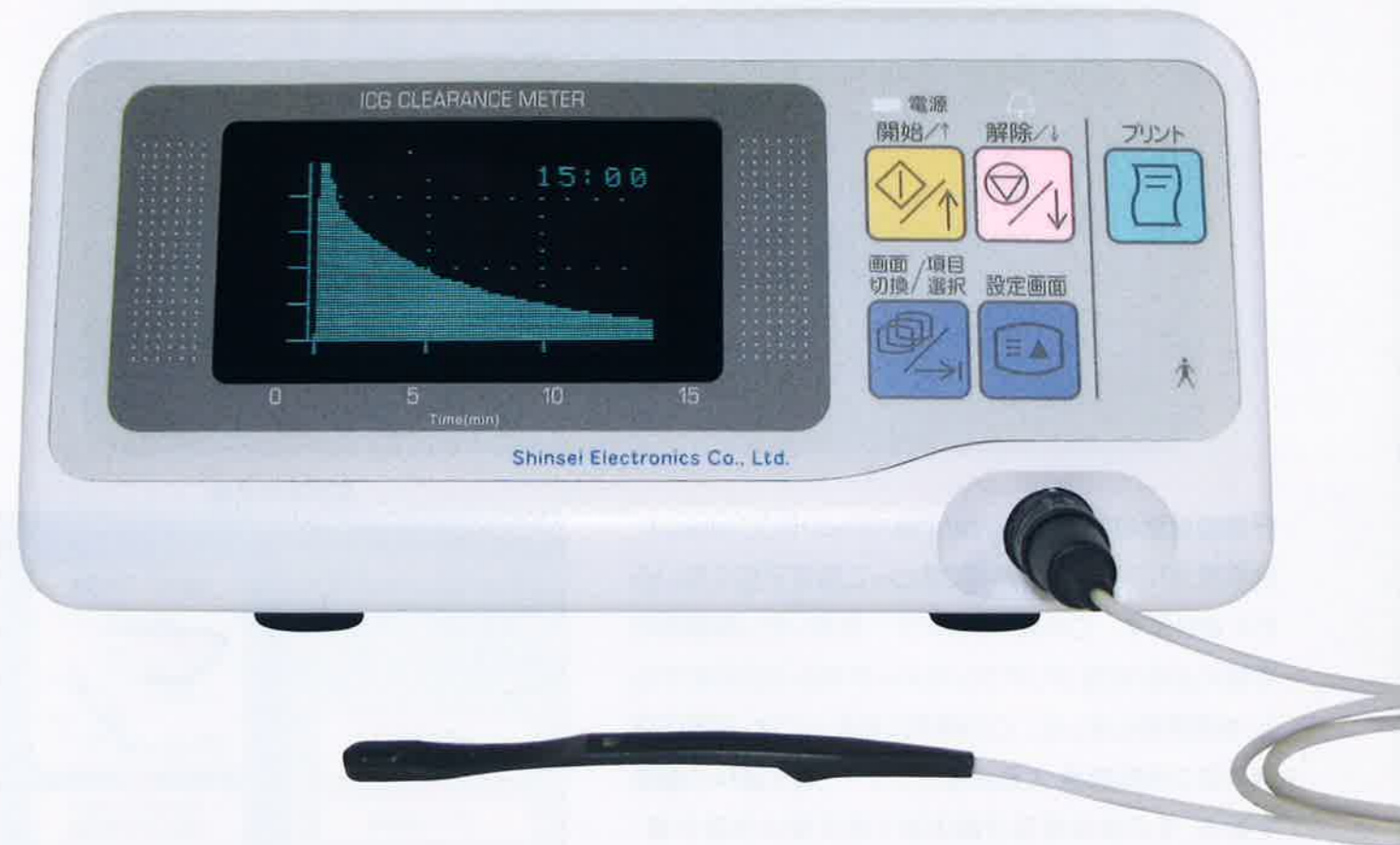
□ 肝及び腎のクリアランステストとは、負荷後に検体採取及び検体分析を経時的若しくは連続的に行う検査である。  
(H24 保医発0305第1号)

□ 肝クリアランステストに該当するものは、ICG等を用いた検査であり、腎クリアランステストに該当するものは、PSP、チオ硫酸等を負荷して行うクリアランステスト、腎血漿流量測定、糸球体濾過値測定である。  
(H24 保医発0305第1号)

□ 肝及び腎のクリアランステストは、肝クリアランステスト又は腎クリアランステストのいずれかを実施した場合に算定できる。  
(H24 保医発0305第1号)

□ 「注2」の注射とは、第6部第1節第1款の注射実施料をいい、施用した薬剤の費用は、別途算定する。  
(H24 保医発0305第1号)

# ICGクリアランスメータ RK-1000モデルA



製造販売元 新生電子株式会社

〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町2丁目6番25号  
TEL:06-6489-0079 FAX:06-6489-4951  
ホームページアドレス <http://www.shinsei-denshi.co.jp>

販売店 新生電子株式会社 尼崎営業所

〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町2丁目6番25号  
TEL:06-6489-0079 FAX:06-6489-4951  
ホームページアドレス <http://www.shinsei-denshi.co.jp>

新生電子株式会社

医療機器承認番号:20200BZZ01142000

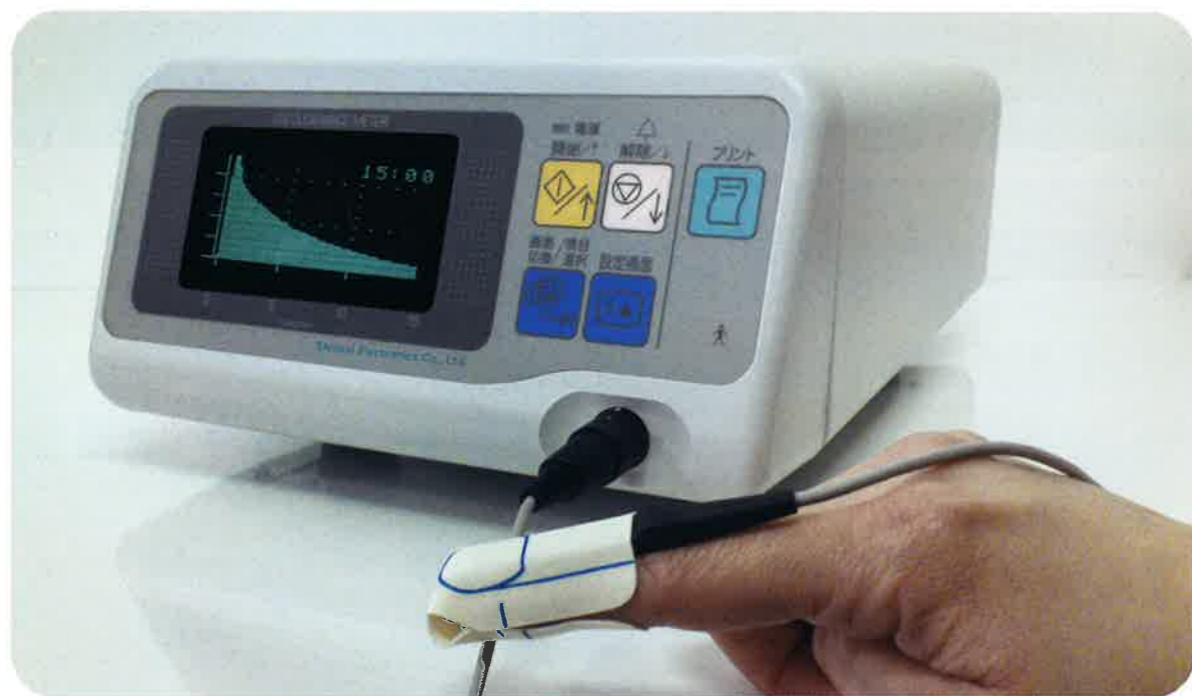


# 採血せずにICG検査を実現

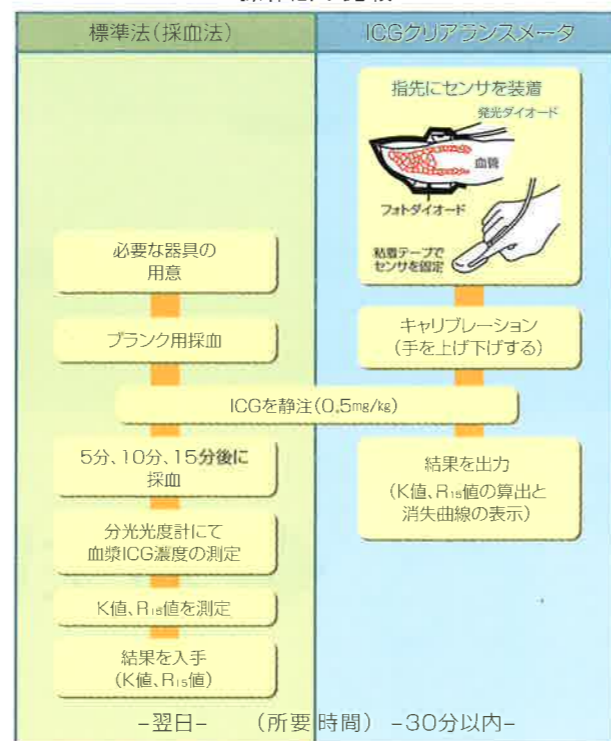
RK-1000モデルA

採血法と極めて高い相関を示す値を測定できます

手間がかからず、患者様の負担軽減、  
ヒューマンエラーが起きにくい



操作法の比較

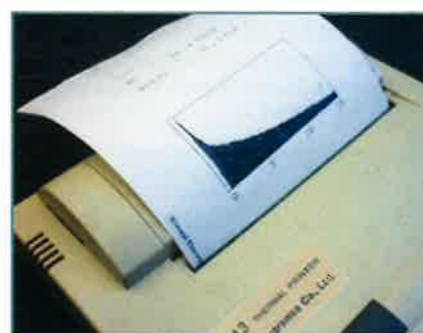


肝機能検査の中でIndocyanine Green(ICG)試験は、色素排泄に関する鋭敏な試験として臨床で広く用いられております。この度、光センサーを用いた、非観血的手法による「ICG クリアランスメータ RK-1000モデルA」を発売致しました。この開発にあたっては、初期の段階で国立病院機構 大阪医療センター・消化器科の援助を戴き、その後改良及び臨床面で順天堂大学医学部・浪久利彦先生の御指導を戴きました。本装置は血液中のICG濃度を経皮的にかつ連続的に測定し、肝機能検査値である血漿消失率K値と15分停滞率R<sub>15</sub>値の指標を算出するために使用します。

## RK-1000モデルAの特徴

### 短時間で検査を完了

15分の測定が終わると、直ちに内蔵されているマイコンがK値とR<sub>15</sub>値の計算を行いますので、検査したその場で結果を見ることができます。

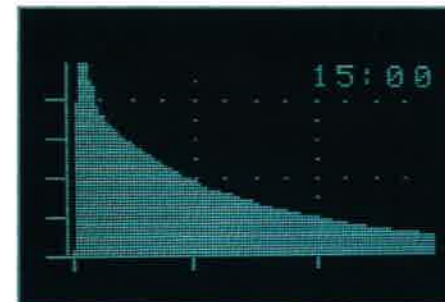


### 簡単な操作

画面に表示されるメッセージに従ってスイッチを押すだけで簡単に操作できます。

### クリアランスカーブを連続表示

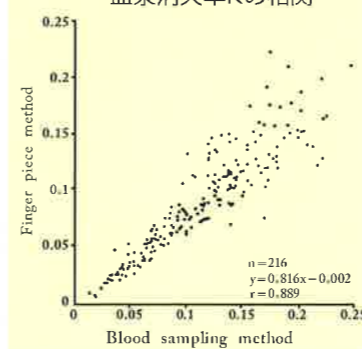
1秒毎にICG濃度を測定して表示しますので、クリアランスカーブを継続して観察することができます。



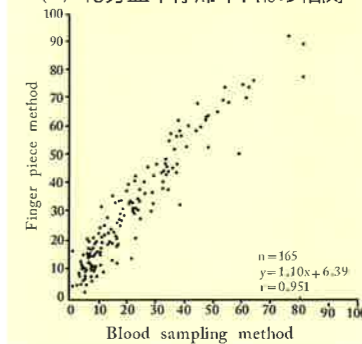
### 採血による感染の危険性を低減

採血がありませんので、血液汚染による事故を防止できます。また、静脈にICGを注射するだけなので、患者様の負担も軽減されます。

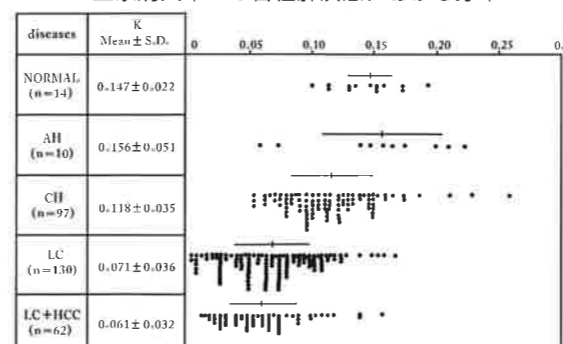
血漿消失率Kの相関



(%) 15分血中停滞率R<sub>15</sub>の相関



血漿消失率Kの各種肝疾患における分布



15分血中停滞率R<sub>15</sub>の各種肝疾患における分布

